

外国語科目群

初修外国語

卒業に必要な初修外国語の単位規定や予備登録規定などについては、「全学共通科目履修の手引き」（本冊子）を参照して下さい。また成績評価の詳しい基準は各科目ごとに授業中に指示します。

日本語 — Japanese —

全学共通科目・日本語科目は、留学生のみなさんに大学での学習活動を円滑に行うために必要な日本語能力を習得する機会提供を目的として開講しています。日本語科目は初級Ⅰ、初級Ⅱ、中級Ⅰ、中級Ⅱ、上級の5レベルから構成されており、履修レベルは学期開始前に実施するプレースメントテストにより決定されます。

日本語科目は二タイプからできています。一つ目は4技能を総合的に学ぶ総合学習タイプで、もう一つは特定技能強化タイプです。

前者は、短期間で集中的に日本語を学びたい学生向けで、週2コマ構成の4Hコース及び週4コマ構成の8Hコースの二種を開講しています。いずれも初級Ⅰ、初級Ⅱ、中級Ⅰ、中級Ⅱの4レベルで開講しています。8Hコースは1学期間で日本語能力試験（JLPT）の1レベルの習得を目指す学生向けのコースです。一方、4Hコースは2学期かけて日本語能力試験の1レベルの習得を目指す学生向けの通年型コースです。なお、これらのコースの部分履修は認められていませんので、全クラスに出席することが求められます。

2タイプ目の特定技能強化科目は、会話、聴解、読解、作文、漢字といった特定の技能の上達を目指すもの及び学術的な目的達成のためのアカデミック・スキル習得を目指すものからできています。これらは、専門の学習・研究活動を行いながら、その遂行に必要な日本語力を習得したい学生向けです。とりわけ上級レベルでは大学での学習活動、研究活動に必要な高度なアカデミック・ジャパニーズスキルの習得を目指します。

全学共通科目・日本語科目の単位が卒業単位として認定されるかどうかは身分や在籍部局、専攻によって異なります。履修制限のある科目もあります。

また、適正クラスサイズの確保のために人数制限を設けていますので、履修登録スケジュールを事前に確認し、それに沿って登録を行ってください。

日本語科目の履修は、様々な背景を有する世界各国からの留学生と共に学び、高め合いながら、主体的学習活動に取り組むことを通して、日本語能力のみならず、コミュニケーション力やアカデミック・スキルを向上させる機会です。

◆工学部地球工学科国際コース生優先クラス（初級）

日本語初級ⅠA・B（4Hコース）

日本語初級ⅡA・B（4Hコース）

◆全回生対象（中級）

日本語中級ⅠA・B（4Hコース）

日本語中級Ⅰ（8Hコース）

日本語中級Ⅰ（会話）

日本語中級Ⅰ（聴解）

日本語中級Ⅰ（読解）

日本語中級Ⅰ（作文）

日本語中級Ⅰ（漢字）

日本語中級ⅡA・B（4Hコース）

日本語中級Ⅱ（8Hコース）

日本語中級Ⅱ（会話）

日本語中級Ⅱ（聴解）

日本語中級Ⅱ（読解）

日本語中級Ⅱ（作文）

◆大学院生対象（中級・上級）

日本語中級ⅠA・B（総合）

日本語中級ⅡA・B（総合）

日本語上級A・B（総合）

◆全回生対象（上級）

日本語上級（聴解）

日本語上級（会話）

日本語上級（読解）

日本語上級（作文）

日本語上級（論文・レポート作成）

日本語上級（講義聴解）

日本語上級（研究発表）

日本語上級（討論技術）

◆Kyoto iUP 生専用科目

日本語初級Ⅱ（6Hコース）（令和5年度不開講）

日本語中級Ⅰ（6Hコース）

日本語中級Ⅱ（6Hコース）

日本語上級（レポート作成基礎A・B）

日本語上級（文献講読ⅠA・B）

日本語上級（文献講読ⅡA・B）

日本語上級（文献講読ⅢA・B）